

「おにぎりアクション 2019」 キャンペーン前半で 15 万枚の写真投稿！

毎日 6,000 枚以上の投稿が集まる

おにぎりの写真でアフリカ・アジア子どもたちに給食寄付

日本発、世界の食料問題の解決に取り組む特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International（東京都港区、代表理事・安東迪子、以下 TFT）は、国連が定めた 10 月 16 日「世界食料デー」を記念し、おにぎりの写真投稿が開発途上国の給食になる「おにぎりアクション 2019」を本年 10 月 7 日（月）から 11 月 20 日（水）まで開催しています。本アクションは、日本の食「おにぎり」をシンボルとし、おにぎりの写真を投稿するだけで、開発途上国の子どもたちに給食が届く取り組みで、期間中に 30 万枚の写真投稿、給食 150 万食を届けることを目指しています。

愛をこめて握る「おにぎり」を通じ、世界の食料問題に対して気軽にアクションできるこの取り組みは、インターネット上で拡散され、昨年を遥かに上回る勢いで、キャンペーン前半で既に 15 万枚以上の写真が投稿されています。

※昨年はキャンペーン期間中に 20 万枚の写真が集まりました。



特設サイトや、#OnigiriAction をつけて SNS 上に投稿された写真

◆日本の食「おにぎり」で、気軽にアクションに参加できる仕組み

本アクションは、おにぎりにまつわる写真に #OnigiriAction を付けて SNS または特設サイトに投稿すると、協賛企業が寄付し、TFT を通じてアフリカ・アジアの子どもたちに給食 5 食が届く企画です。写真投稿は無料で、期間中であれば何度でも投稿をすることが可能です。

（特設サイト：<https://onigiri-action.com/>）



◆著名人やスポーツ選手も参加し、社会の注目を集める

SNS を通じたアクションの輪が広がり、社会の注目を集める中、以下の著名人やスポーツ選手の皆さんにも自発的にご参加をいただいています。

・城田優さん／稽古場の皆様とご参加

https://twitter.com/U_and_YOU/status/1185024838588485632?s=20

・島袋寛子さん／毎年おにぎりアクションにご参加

<https://twitter.com/HShimabukuro/status/1185120220806909952?s=20>

・石井正則さん／毎年期間中にたくさんの写真をご投稿、voicyでもご紹介

<https://twitter.com/masanoriishii/status/1186934751053041664?s=20>

<https://voicy.jp/channel/689/59518>

・現在放送中のドラマ「モトカレマニア」原作者の瀧波ユカリさん

<https://twitter.com/TFTjp/status/1187342926541492224?s=20>

・のだめカンタービレ作者の二ノ宮知子さん

<https://twitter.com/TFTjp/status/1187369233094774785?s=20>

・フェンシングの宮脇花綸選手、江村美咲選手、伊藤心選手

https://www.instagram.com/p/B3okiBeBm0a/?utm_source=ig_web_copy_link

https://www.instagram.com/p/B3rEy0FJJn-/?utm_source=ig_web_copy_link

https://www.instagram.com/p/B3qta2uJsus/?utm_source=ig_web_copy_link



◆教育現場や学生の輪の広がり

本年、海星学院高等学校、京都学園中学校・高等学校、神戸山手女子中学校・高等学校の3校がおにぎりアクションアンバサダー校に就任。学校をあげておにぎりアクションに参加すると共に、ベネッセコーポレーションが提供する中学生・高校生向けの教材を活用し、「貧困」をテーマに探究活動に取り組む等、教育現場でも更なる広がりを見せています。



ベネッセ企画詳細：<https://www.benesse.co.jp/onigiri-action>

おにぎりアクション実践校のレポート：<https://classi.jp/news/>

◆日本人の生活に身近で、愛をこめて握る「おにぎり」で気軽に寄付

「おにぎりアクション2019」のテーマは、「いただきます！しよう」。誰かのために想いを込めて握る「おにぎり」をシンボルに、「いただきます」という日本人が古くから持ち続けてきた言葉をテーマに掲げ、食の大切さや、世界で起こる食料問題について学ぶきっかけとします。おにぎりアクションは、2015年より毎年1か月半開催し、2018年までの累計で約50万枚の写真が集まり、のべ148万人が参加。累計約300万食の給食を届けました。

おにぎりは、大切な人のために愛をこめて握る機会が多く、たくさんの人にとって温かい思い出やエピソードを持つ食べ物です。大切な人が「お腹いっぱいになりますように」「美味しく食べられますように」と握る気持ちに、アフリカ・アジアの子どもたちへ気持ちも込めてご参加いただきたいと考え「おにぎり」をシンボルフードに選びました。本取り組みを通じ、個人の参加者、民間企業、NPOが一体となって、「おにぎり」をシ

ンボルに世界を変えるアクションを起こしています。

上記以外にも、以下をご取材頂けます

- ◆ TFT 代表理事 安東迪子または企画責任者 大宮千絵へのご取材
- ◆ 協賛企業・自治体 担当者へのご取材
- ◆ SNS で企画に参加している参加者へのご取材
- ◆ イベント「おにぎりアクション 2019 ～家族史上最高のおでかけで、世界の子どもたちに給食を～ supported by NISSAN SERENA」のご取材
11/16(土)・17(日) 11:00～17:00 イオンモールむさし村山 1F サウスコート (東京都武蔵村山市榎 1-1-3)
- ◆ お料理インスタグラマーコミュニティ「フーディーテーブル」によるインスタグラマー向けイベントのご取材
11/9(土) 11:00～14:00 (予定)
※受け入れに制限があり、詳細は TABLE FOR TWO までお問い合わせください。

NPO 法人 TABLE FOR TWO International について (<https://jp.tablefor2.org/>)

2007年10月設立。“TABLE FOR TWO”を直訳すると「二人のための食卓」。先進国の私達と開発途上国の子どもたちが食事を分かち合うというコンセプトの下、社員食堂や店舗で TFT ヘルシーメニューを購入すると、代金の内 20 円が寄付となり、飢えに苦しむ世界の子どもに給食 1 食分をプレゼントできる。これまで企業や官公庁、大学、病院など約 720 団体が参加。気軽に社会貢献とメタボ予防ができるという一石二鳥な取り組みが人気を呼び、約 7,000 万食をアフリカのウガンダ、ルワンダ、エチオピア、タンザニア、ケニア、アジアのフィリピンに届けた。